



…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

…つぶやきサロン…

「自論」

「北九州バドミントン案内所」

これがNPO法人としての最初の名称でした。(今思えば結構恥ずかしいネーミングです^^)
クラブ運営をやりながら、ネットで北九州圏内のバドミントン情報を提供していくというのが主な活動で、その他にも色々なNPO事業を思い描いておりました。

一年前に法人名を「TOTOSバドミントンスマイルスポーツプロモーション」に変え、バドミントン用品メーカー(同じく「TOTOS」)の看板を背負っていく中で、NPOとして縮小しているのかな?と思われるかもしれませんが、
実はそうでもなくあの頃描いていたことももちろん精力的に進めております。

今日は「案内所」の頃から思い描いていた目標の一つが掴めそうなきっかけがあった一日でした。

「夢や目標を叶え達成するには、絶えず思い続けること」とはよく言う話ですが
「なるほど、そういうことなのか」とあらためて実感しました。

バドミントンで思い描いたものをそっと心に留めて、バドミントンに生きていくと
日々の生活は知らず知らずのうちにその道を辿っているみたいです。
そうすると「たまたま」とか「偶然」等の縁で思い描いていた妄想が現実に見えてくるんです。

最近、心の中は不安定な日々を送っており、お酒を飲んでも拭いきれない事も多々あります。
それでも心底沈んでいかないのは夢と目標があり、苦難な思い以上に希望の光を追っているからだと思っています。

ヤバイ! なんだかカッコつけてしまいました。
実際はそうでもないんですけど…ね。



特定非営利活動法人 TOTOSバドミントンスマイルスポーツプロモーション

理事長 土居 正依

第91回・サポートセンターの日/2009・5・25

☆ NPO活動発表会 ☆

～地域に広がるスポーツの輪



特定非営利活動法人北九州スポーツクラブACE
理事長 上村 英樹さん

ACEとは、“Athlete（運動をする人）Community（目的を持つ集まり）Enjoyment（楽しみ）”の略です。多世代多様な人々が集う地域密着型のスポーツNPOとして、スポーツを楽しみながら目標を達成することで“スポーツ・健康の達人”を目指しています。

平成18年、ランニングをする人たちを中心に発足し、高見小学校での放課後児童の指導をきっかけに活動を始め、平成20年11月、法人格を取得しました。

活動は「総合型地域スポーツクラブ事業」「ヘルスサポート事業」「スポーツ事業」の3つに大きく分けられ、あらゆる年代層に向けた多彩なスポーツ事業を展開しています。

「総合型地域スポーツクラブ」は、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、現在北九州市内に6つあります。ACEでは、高見小学校を拠点に、スポーツ探検隊を始め、バレーボール、サッカー、バドミントン教室、親子体操教室等を実施しています。

「ヘルスサポート事業」は昨年度は、主に子どもを対象に実施しましたが、今年度は「シニア体力アップステーション事業」の委託を受け、大人を対象にメタボ対策教室等に取り組む予定です。

「スポーツ事業」は“市民のスポーツ活動をトータルサポートする”ことを目的に、地域住民や関係団体との連携を図りながら、企業体力測定会、各種スポーツイベントの実施（第1回君原健二杯ACE市民健康・スポーツトライアル、スキー教室など）、スポーツボランティアの育成などを行っています。

今後は、人材活用の促進、高見エリア以外の地域への拠点拡大などを目標に、住民の継続的な参加を促し、生活に根ざした健康づくりやスポーツ文化を定着させていきたいと思っています。



特定非営利活動法人LAC
副代表 得居 雅人さん

LACとは、“Liberty-hill Athletes' Club”の略です。九州共立大学スポーツ学部の教諭が中心となり、子どもたちの体力低下への懸念と、大学を卒業してもスポーツをしたいという学生たちの思いからクラブとして発足しました。平成20年9月、念願であった法人格を取得し、「陸上競技を通じて地域に貢献する」、「ジュニアスポーツ界に警鐘を鳴らす」という思いがNPOという形で実現できるようになりました。

現在、九州共立大学を拠点に、キッズチーム、ジュニアチーム、アスリートチーム、ランニングチームの4つのコースで活動しています。

キッズチームは、遊びの要素を取り入れた運動での集団行動と動きの基礎づくり、ジュニアチームは跳・投運動を取り入れた幅広い体力づくり、アスリートチームは、科学的で専門性の高いトレーニングを行っています。専門的な指導を求めて市外から来る会員も多く、その背景には、専門の指導者がいないという学校の部活動事情があり、地域に密着する総合型スポーツクラブの必要性を感じています。

平成18年～20年にかけて5回にわたり会員の体力測定を行ったところ、その結果は指導の効果を実証しています。また、指導する学生達の成長という副次的効果もありました。

今後は、さらに学校や企業から独立したスポーツ文化を発信していきたいと考えています。その一歩として、今年5月に日本のマラソン界をリードしてきた北九州地区の実業団OBがつくる「NPO法人北実会」と協働し、ランニングチームをスタートさせました。「北実会」の長年の経験に、LACのスポーツ科学がプラスした今までにないランニングクラブです。健康づくりランナーから記録を狙う本格派まで、様々なニーズに応えたいと思っています。

情報のひろば

イベント・ボランティア

※市民企画事業をいくつか紹介します。

ワークショップフェスタ2009

開催期間：7月4日(土)～7月31日(金)

会場：北九州市立男女共同参画センター “ムーブ”

お問合せ先：TEL/FAX 093-583-5082

7月4日(土) 10:00～12:20

「第8回子どもの性と命を考える会」

～講演と体験発表～

<子どもの性と命の教育コミッティ>

▼小セミナールーム▼無料▼事前申込不要

▼問合せ：093-961-1515 (芳賀)

7月7日(火) 10:30～12:30

子育て講演会第15回北九州子ども文化セミナー

「乳幼児期の育ちを考える～子どもと将来いい関係をつくるために～」

<NPO法人北九州子ども劇場>

▼大セミナールーム▼参加費600円

▼託児(300円)要事前申込

▼申込：093-884-3834 (角谷)

7月10日(金) 13:00～16:20

「DV加害者は変わるか？」

<NPO法人女性ヘルプネットワーク>

▼大セミナールーム▼参加費500円▼当日可

7月11日(土) 14:00～17:00

「お父さんも地域に参加しよう!

第7回北九州「おやじ」サミット」

<NPO法人男女・子育て環境改善研究所>

▼交流広場▼資料代500円▼当日可

▼申込：092-761-4346 (事務局)

Eメール info@kosodate-npo.jp

7月16日(木) 10:30～15:30

「プレーパークを地域に!! 外遊び道具をつくろう!!」

<NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンター Bee>

▼講師：大分県在住のプレーワーカー おりいこうじさん

▼工芸室・調理室▼材料費2,000円と参加費1,000円
(会員500円)▼託児(300円)要事前申込

▼申込：070-5532-5082 (イワマル)

7月19日(日) 10:00～16:45

「地域にビタミン! 人やまちが元気になるファシリテーター入門講座」

<NPO法人GGP(ジェンダー・地球市民企画)>

▼講師：大阪のファシリテーター ちょんせいこさん
による九州での初めての講座。現場で活用できます!

▼小セミナールーム

▼参加費一般2,000円(会員500円)

▼先着30名▼託児(300円)要事前申込

▼申込：070-5532-5082 (イワマル)

7月25日(土) 13:00～17:00

「ここで生きたい・死にたいと思えるまちに」PART2

～オカネの流れもCHANGE! 地域での支えあいの未来をみつめる～

<北九州NPO研究交流会>

▼大セミナールーム▼参加費一般500円(会員300円)

▼申込：090-6639-9789 (大石)

助成金

★市民活動助成

「新しい世紀の社会づくり」をテーマとした長寿社会、国際的視野に立つ市民活動に助成を行います。

☆助成対象：

- ①高齢者が活動する市民活動団体
- ②高齢者の医療・保健・福祉、まちづくり等、高齢者を対象とする市民活動を行う団体

☆助成金額：1件当たり100万円を上限

☆締切：7月31日(金)必着

☆財団法人 ユニバーサル財団

〒160-0004 東京都新宿区四谷

2-14-8 YPCビル5階

TEL 03-3350-9002

FAX 03-3350-9008

<http://www.univers.or.jp/>

★社会福祉助成金

社会福祉(障害児者(身体・知的・精神)関係)に関する民間の事業・研究に対する助成を行います。

☆助成金額：

- ①事業助成：1件当たり15万円～100万円を上限
- ②研究助成：1件当たり200万円を上限

☆締切：7月31日(金)必着

☆財団法人 みずほ福祉助成財団

〒100-8333 東京都千代田区丸の内

2-5-1 丸の内二丁目ビル7階

TEL 03-3201-2442

FAX 03-5252-8660

Eメール BOL00683@nifty.com

<http://homepage3.nifty.com/mizuhofukushi/pdf/index.html>

知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. NPO法人の「非営利」という意味がよくわかりません。

A. NPOで使う「非営利」とは、「活動で生じた剰余金(利益)を団体の関係者で分配しないこと＝非配当」を意味しています。「NPOは非営利なので、利益を上げてはいけない、無償の活動でないといけない」というのは誤りで、そもそもNPOが組織を継続させて社会貢献活動を行うためには、活動資金を確保しなければならず、そのためには会費や寄付金だけでなく、有償の活動も必要となります。剰余金が発生しても団体の関係者で分配せず、次の活動に再投資することで、活動を活性化させ、よりよい社会のために還元するというのが「非営利」活動の意味なのです。



NPO法人の申請・認証状況

北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成21年5月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	268	242	—

2009年5月に認証された特定非営利活動法人

特定非営利活動法人K Jコミュニティー・どうみ
(5月8日認証)

平成21年度NPO公益活動支援事業(愛称:きらきら) 2次審査の“公開プレゼンテーション”が行われました。

NPO等が行うさまざまな活動に対する市の助成事業として平成19年度から始まった「NPO公益活動支援事業」。

今年度助成分の2次審査が、去る5月29日(金)にサポートセンターで行われ、市内15の団体が審査に臨みました。

審査員の方からは、「活動に対する需要はどれくらいあるのか」、「事業の継続性はどのように考えているのか」などの質問が次々と出され、各団体の発表者は緊張した面持ちで自身の企画事業を説明していました。



全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成21年4月30日現在

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	35,598	34,353	425
【福岡県】	1,285	1,251	1
内閣府	3,232	3,015	122
全国計	38,830	37,368	547

はじめまして・・・
新しい専門相談員です！！



服部 祐充子

地球交遊クラブ代表

分野：国際理解活動・まちづくり

趣味：ローカル線の旅

世界の出来事や地球の未来のために老若男女の仲間たちとまちづくり活動をしてきました。好奇心旺盛なのでどんどんお声をかけてください。よろしくお願いします。

編集後記

先日、点訳すみれ会さんの活動に参加させて頂き、母校に点字を教えに行きました。

そこには変わった景色もあったけれど、学生時代そのままの景色もたくさんあり、タイムスリップしたような気分でした。

自分がかつて着ていた制服の後輩達が点字に取り組む姿を教室で見るのはなんだか不思議な気持ちです。恩師の方々にもお会いでき、自分の学生時代の思い出を覚えていて下さり、懐かしさとちょっぴり気恥ずかしさで心が和みました。思い出のある景色はいいな、と感じた一日でした。
by ち～☆

北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1F

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp



市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日 …毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティションで仕切った無料の会議室。
※要予約

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

◆利用時間 月曜日～土曜日《10:00～21:00》
日曜日・祝日《10:00～17:00》
【休館日】6月25日(木)